

「第1回西宮市都市交通会議」会議録

日 時：平成25年3月15日（金）午前10時00分～午前11時50分

場 所：西宮市民会館 1階 大会議室101

議 題：1．開会

2．あいさつ

3．委員及び事務局紹介

4．会議趣旨説明

5．規約及び諸規程について

6．役員の選任について

7．議事

（1）第1号議案 分科会の設置について

（2）第2号議案 平成25年度事業計画（案）について

（3）第3号議案 平成25年度当初予算（案）について

8．西宮市の交通の現状について

9．その他

10．閉会

委員出席者

役職名	氏 名	所 属 名	代理出席者
会長	河野 昌弘	西宮市長	都市局長 伊藤 裕美
議長	土井 勉	京都大学大学院 工学研究科 特定教授	
副議長	松村 暢彦	大阪大学大学院 工学研究科 准教授	
監事	酒井 慶子	公募委員	
監事	田中 修平	兵庫県 阪神南県民局 西宮土木事務所 企画調整担当主幹	
委員	立山 弘和	公募委員	
	中村 和夫	西宮コミュニティ協会 副理事長	
	楠田 悦子	株式会社自動車新聞社 編集長	
	奥田 英雄	西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 企画課（経営企画） 担当課長	神戸支社 総務企画課長 村田 修一
	庄 健介	阪急電鉄株式会社 都市交通事業本部 都市交通計画部部長	
	佐々木 浩	阪神電気鉄道株式会社 都市交通事業本部 工務部長	
	西山 哲	阪急バス株式会社 取締役自動車事業部長	
	福浦 秀哉	阪神バス株式会社 常務取締役	
	松本 浩之	みなと観光バス株式会社 代表取締役	
	白井 康民	兵庫県交通運輸産業労働組合協議会 阪神地域協議会議長	阪神地域協議会 幹事 松浦 博之
	中澤 秀明	兵庫県バス協会 専務理事	
	鈴木 康弘	兵庫県タクシー協会 (推薦委員：阪神タクシー株式会社 取締役営業本部長)	
	堤 英彰	国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所 調査課長	
	松岡 裕	兵庫県 阪神南県民局 西宮土木事務所 道路保全課長（代理：担当課長補佐）	
	永野 龍治	西宮市 土木局 道路部長	道路計画課 係長 山本 和男
	矢野 厚生	兵庫県西宮警察署 交通第1課長	
	新屋敷 昭一	国土交通省 神戸運輸監理部 兵庫陸運部 首席運輸企画専門官（輸送）	運輸企画専門官 金澤 重之
	加納 陽之助	国土交通省 近畿運輸局 企画観光部 交通企画課長	交通企画課 課長補佐 廣瀬 洋一
	田中 克己	国土交通省 近畿地方整備局 建政部 都市整備課 課長補佐	欠席
	濱 浩二	兵庫県 県土整備部 県土企画局 交通政策課長	
服部 洋平	兵庫県 県土整備部 土木局 道路街路課 街路担当参事		
北田 正広	西宮市 都市局 都市計画部長		

事務局
西宮市 都市局 都市計画部 都市計画課

傍聴者
1名

議事内容

1. 開会

2. あいさつ

西宮市都市局長より開会の挨拶。

3. 委員及び事務局紹介

事務局より紹介。

4. 会議趣旨説明

資料「パワーポイント1：西宮市都市交通会議設置について」、資料1 - 1の「西宮市都市交通会議について」について、事務局より説明。

質疑応答

なし

5. 規約及び諸規程について

資料1 - 2の「西宮市都市交通会議規約（案）」、「西宮市都市交通会議事務局規程（案）」、「西宮市都市交通会議財務規程（案）」、「西宮市都市交通会議会議運営規程（案）」、「西宮市都市交通会議傍聴規程（案）」、「西宮市都市交通会議分科会規程（案）」、「西宮市都市交通会議報償及び費用弁償規程（案）」について、事務局より説明。

事務局

ただいまの提案であります「規約及び諸規程」について、ご承認いただくということでしょうか。

全委員

異議なし。

全会一致で承認。

6. 役員の選任について

会議規約に基づき、会長は本市の河野市長が務め、伊藤会長代理より、議長、副議長、監事2名が指名された。また、議長が指名することとされる会議録の署名委員が指名された。

議長 土井委員

副議長 松村委員

監事 酒井委員

田中委員

会議録署名委員 立山委員

7. 議事

(1) 第1号議案 分科会の設置について

資料2の「分科会の設置」について、事務局より説明。

議長

ただいまの提案であります「分科会の設置」について、ご承認いただくということによろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

全会一致で承認。

(2) 第2号議案 平成25年度事業計画(案)について

資料2の「平成25年度事業計画(案)」について、事務局より説明。

議長

ただいまの提案であります「平成25年度事業計画(案)」について、ご承認いただくということによろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

全会一致で承認。

(3) 第3号議案 平成25年度当初予算(案)について

資料2の「平成25年度当初予算(案)」について、事務局より説明。

議長

ただいまの提案であります「平成25年度当初予算(案)」について、ご承認いただくということによろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

全会一致で承認。

8. 西宮市の交通の現状について

資料3の「西宮市の交通の現状」及び「図集」について、事務局より説明。

質疑応答

委員

私は名塩に住んでいるのですが、この資料には名塩道路の整備の進捗状況について記載がありません。塩瀬、山口地域についても、ぜひ追加していただきたいと思います。

事務局

本日の説明は本市全体をとらまえた話だったので、北部地域よりも、どうしても市街地である南部地域が主体となっておりますが、市としましても、北部地域の交通状況の改善は重要な課題と認識しております。ご指摘のとおり、今後の会議では、北部地域も十分に考慮しながらご議論いただきたいと考えております。

事務局

現在の名塩道路の整備状況について、補足説明いたします。「図集」の2ページ目の「西宮市都市計画道路整備状況図」でも、ピンク色で事業中区間と示しておりますが、国道176号線のバイパスとして名塩道路の計画があり、既に工事は始まっております。工事区間のトンネル工事も含めて、平成26年完成を目指して進めているとのことです。また、青葉台付近の道路についても、武庫川増水時の浸水による通行止めなどの課題を抱えており、こちらも対策が必要と認識しております。

委員

色々な分析をされているなかで、1点気になったところがあります。平成12年のパーソントリップ調査結果を使用されていますが、近年の人口増減に伴い、交通行動も変化しているので、平成22年の調査結果と比較したものを見てみたいと思いました。確か、平成22年の調査結果は既に公表されていたはずですが。また、道路の混雑状況は、道路交通センサスなどもあれば分かりやすいのではないのでしょうか。

事務局

本来であれば、そうした各種調査の分析も行うべきですが、量的に多くなることもあり、今回の説明では省略させていただきました。今後の会議のなかで、より詳しい分析も行いながらご議論いただきたいと考えております。

委員

渋滞状況に関連する情報提供ですが、兵庫地区渋滞対策協議会で地域の渋滞箇所の素案を作成し、パブリックコメントも行っております。このデータも活用していただければと思います。

副議長

本日はあくまで現状把握ですが、これが1～2年と進んで行くと、PDCAを回そうという話になるかと思いますが、最後にPDCAの議論をやると回りません。最初に指標を決める必要があります。この現状把握は、今後、指標に用いるデータを検討する上で活用していただきたいと思います。その際、各データは毎年収集が可能なのか、それとも5年、10年の間隔になるのかも含めて、考えていただきたいと思います。

「図集」の4ページ目の「人口増減図(25-59歳)」ですが、事務局の説明では、市内の公共交通は周辺市に比べると利用状況も良いが、一方で、人口の動きは公共交通に影響を与えるものだという話だったと思います。図を遠目に見ると、現役世代はどうも鉄道駅から離れた地域で増加しているような印象を受けます。ということは、そのエリアに路線バスはきちんと走っ

ているか、採算は取れているか。もし赤字なら、今後もっと厳しいこととなります。これは開発行政も関係することで、交通だけ最後に取り組んでも遅いということです。

事務局

PDCAについては、ご指摘のとおり、今後の会議でしっかり議論していただき、取り組んでいきたいと考えております。

人口増減については、西宮市は交通利便の高い街として、住みたい街に選ばれております。市内の交通利便性の更なる向上を目指し、交通の面から魅力あるまちづくりを実現していきたいと考えております。

委員

取材をするなかで、日本の道路整備は渋滞を緩和する目的で行われた経緯があるように感じます。コンパクトシティが必ずしも良い訳ではないですし、都市の魅力を高めるならば、単なる渋滞緩和だけでなく、生活の質をしっかりと捉えながら取り組んでいただきたいと思います。

議長

若い世代の自動車免許保有者数は減少しています。そうした人たちがどこに住んでいるのか。どのような移動をしているのか。平成 22 年パーソントリップ調査でも分析していただきたいと思います。

本日の資料のように、人口密度などの切り方もありますが、パーソントリップ調査を分析すると、1ha あたり 50 人を切ると、自動車分担率が高くなり、逆に 50 人以上は公共交通分担率が高くなる傾向にあります。50 人前後になると、政策的に自動車と公共交通のどちらを優先するか決めないと、取り組みにくい面があります。一体、我々はこの会議で何を指すのか。目的が明確であれば、自ずと指標も決まってきます。私見ですが、目的はまだ決まっておられないのかなという印象です。今後、しっかりと議論して進めていただきたいと思います。

9. その他

配布資料の「バスからはじめる公共交通」について、委員より説明。各バス事業者より利用促進。

質疑応答

委員

色々な資料をいただき、説明も受けて感じたのは、どれも初めて見聞きしたものばかりだということです。本当に、住民まできちんと届いているのでしょうか。こうした会議も利用者まで下ろしていったら、初めて西宮のまちづくりに繋がるのではと感じました。

委員

hanica の IC カードですが、ICOCA など他の IC カードとの互換性はどうなっていますか。
また、先ほどのご指摘どおり、生活者の意見を取り入れることが必要です。なかなか取り組みを進めにくい面もあるかも知れませんが、オール事業者、行政、利用者など、みなさんで一

体的にやっていただきたいと思います。特に、路線バスは一度乗るとどこに連れて行かれるかも分からないという恐さがあり、利用に抵抗を感じやすいところがあります。

委員

hanica は阪急バス、阪急田園バス、阪神バスの 3 社のみで相互利用可能です。ICOCA などとの互換性はありません。hanica の購入特典として「お得なプレミア 10%」で購入額の 10%をご利用可能額にプラスしておりますので、広域対応の ICOCA と、路線バス専用の hanica を使い分けていただきたいと考えております。

委員

こういった会議ではマクロの視点から議論されるかと思いますが、私は西宮の北部に住んでおり、少し住民のミクロな視点から意見をさせていただきます。私が住んでいる地域の名塩小学校は遠方からの児童が通っております。通学に利用する路線バスの乗り降りも保護者で協力して、3～4 便に分乗して登下校しており、阪急バスも臨時便を出して大変混雑している状況です。しかし、西宮市からは交通費などの公的な援助は何もありません。少しでも交通費の負担を軽くするために、自宅から小学校まで徒歩で行くとすると、20 分から 30 分程かかります。この便利な時代に、このような時間を掛けなければならないのです。市としてどのようにお考えなのでしょうか。ぜひ、こうした住民のミクロの視点も取り入れて、会議のためでない会議にしていきたいと思います。

議長

みなさま、どうもありがとうございました。この西宮市都市交通会議は、前身の西宮市地域公共交通活性化協議会の運営方式をかなり引継いだような形になっておりますが、せっかくの会議ですので、議論をもっと主体に置いた会議となるように進めて参りたいと思いますので、事務局のほうもどうぞよろしく願いいたします。

10. 閉会

議長

本日の議事は以上でございますが、せっかくの機会ですので、特にその他の意見等はございませんでしょうか。特になければ、以上で事務局にお返しします。

事務局

本日は長時間にわたり、ご審議いただきまして、誠にありがとうございました。以上を持ちまして、本日の「第 1 回西宮市都市交通会議」を閉会させていただきます。

次回の全体会議は、平成 25 年 6 月頃に、決算報告に関する書面協議を予定しております。また、本日のようにみなさまにお集まりいただく全体会議としましては、平成 26 年 2 月頃の開催を予定しております。なお、各分科会については、別途開催のお知らせをさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

以上